

いのちの葉  
私を照らし続ける光

武田 晋師  
龍谷大学教授

無礙むげの光こうみょう明だいじは大慈悲ひなり  
この光こうみょう明みょうは

すなはち諸しよ仏ぶつの智ちなり

『入にゆう出しゆつ二門にもん偈げじゆ頌』

見えない光

日一日と日差しが強くな  
ってきました。私たちの眼  
に見える光は、可視光線と  
いわれる電磁波で、肉眼で  
は確認できないものは紫外  
線や赤外線といわれます。  
もっともこれは人の視覚を  
中心とした分類で、蝶など  
の昆虫や動物の一部には紫  
外線が見えていることがわ  
かっていきます。人には見え  
ない紫外線は、日焼けなど  
の原因となる一方、殺菌効  
果などもあり、利用方法に  
よっては有益な場合もあり  
ます。  
童話詩人の金子みすゞさ  
んは、  
昼のお星は眼にみえぬ

見えぬけれども

あるんだよ

見えぬものでも

あるんだよ

と詠われています。見えな  
いものや見えない世界に目  
を向けることは、大切なこ  
とです。

智慧と慈悲が

高い位の聖者であった

天親菩薩は、阿弥陀さま

の世界をありのままにご覧

になり、その仏さまを

「尽十方無礙光如来」と

表現されています。「尽十

方」は、仏の無量の光明が

ことごとく世界を照らしつ

くしていること、「無礙」は、

さまざまになるものが何も

ないという意味です。その

光明は、物理的な障害物ぼんぶつだ

けでなく、衆生の煩惱ぼんご悪

業にもさまざまげられません。

阿弥陀さまの大慈悲は、智

慧の光明となって衆生を救

おうとはたらいているので

す。

この阿弥陀さまの光明は、

私たち凡夫の眼では見えま

せん。煩惱に眼をさえぎら

れているからです。阿弥陀  
さまの摂取の光明を見るこ  
とはできませんが、大悲は  
止むことなく、常に私を照  
らし続けていらっしやるの  
です。

お浄土をありのままにご  
覧になった天親菩薩は、如  
来の大いなる誓願による真  
実のはたらきを開示されま

した。そして、阿弥陀さま

とは、私たちをして横さま

に迷いの世界を超えさせ、

仏の悟りを得させるもので

あるとお示しくださいまし

た。また曇鸞大師は、凡夫

のはからいを超えた阿弥陀

さまの絶対の徳を、

「不可思議光仏」とも讃嘆

されました。親鸞聖人は、

天親菩薩や曇鸞大師のお示

しを疑いなく受け止められ

たのです。

お仏壇の灯明である蠟燭

の灯火は、阿弥陀さまの智

慧のはたらきを表すともい

います。現実的な形として

の灯明から、仏さまの智慧

のはたらき、見えない世界

に思いを馳せてみましょう。

本願寺新報  
令和3年6月1日月号掲載

新型コロナウイルス  
対応策について

コロナウィルス対応2年目  
のお盆が近づいてきました。

1年以上の「非常事態」。

「蔓延防止」・「自粛生活」に

は、もう「麻痺」としか言い

様のない状態になってしまっ

ているようです。

お寺も、伝染の収束に向け

て進んでいると信じて「息を

潜めて」待っています。

日常の対策

手指の消毒  
拭き取り消毒

(次亜塩素酸水使用)

堂内では、距離を取って椅

子に おかけ下さい。

(一緒に生活している方

同士は除く。)

お墓で

水場周辺で密になりやすく

なります。順番に水道をお使

い下さい。

手桶・ひしゃく等は、あらか

じめ次亜塩素酸水で滅菌して

おきますが、スプレーを常置

しますので、気になる方は、

スプレーをかけて拭いて下さ

い。

## 孟蘭盆会法要のご案内

記

### 孟蘭盆会法要

7月11日(日)

午後2時より

### お盆の期間

7月13日～16日

教誓寺門信徒皆様の法要です。昨年のお盆以降から今年のお盆までにお亡くなりになった方々の「新盆」法要を併せてお勤め致します。

お寺としましては、皆様にお出かけ頂きたく存じますが、健康第一ですので、少しでも不安要素があれば、お参りを延期して下さい。また、ご連絡をいただければ、仏花とお線香をお供えして、それぞれのお墓のお参りを致します。

お花などの実費とお布施をお願い致します。  
\* 昨年は8月の旧盆期間

も7月と同様に、孟蘭盆会法要を行い、皆様をお迎えしましたが、今年の旧盆期間は、平日の状態に戻して皆様をお迎えします。

### 秋以降の行事予定

### 秋のお彼岸

コロナ対策を続けながら  
平年通り

### 報恩講

昨年同様

御斎なし

最少人数での法要

法話は住職

### お墓の花筒について

お墓のプラスチックの花筒の劣化が激しくなっておりました。プラスチックの花筒は、製造終了となつて久しく、入手困難となっています。

そこで、花筒を劣化しないステンレス製に交換することを提案させて頂きます。併せて、「蚊」の対策も

考えて、「蓋付きの花筒」を用意致しました。  
\* お盆期間後に、該当のお

施主様へご案内させて頂きます。

教誓寺維持会費について  
本年度も維持会費ご納入下さり有り難うございます。皆様のご納入は順調ですが、残念ながら、連絡が取れなくなっている方もあります。

転居なさるときには、お寺へもご一報お願い致します。

これからご納入下さる方も、宜しくお願い致します。

### 教誓寺の蓮

今年も咲きました



一昨年から、蓮の植え替えが、春の年中行事になり

ました。

今年も、蓮根が今までの立派で、花への期待も大きかったです。

期待に違わずに、6月中旬には花芽が上がり始め、30日に一輪目が咲きました。まだ花芽はありますので、お盆中にもご覧いただけると思います。

### 新しいホームページ

1月末に、サーバーを、代替措置無しで廃止され、しばらくホームページなしの状態でした。

やっと、次の公開場所を確保し、お寺のホームページを再開させました。

「教誓寺」「都心の小さなお寺」などで検索して下さい。

未完成の状態ですが、これから充実させてまいりますので、是非ご覧下さい。

浄土真宗本願寺派 圓生山 教誓寺

108-0073

東京都港区三田 一十二十一

〇三(三四五)二三九

kyousei.ji@st4.so-net.ne.jp